

【島根県芸術文化センター「グラントワ」】

2021年度 グラントワ 主な展覧会・公演ラインナップ

※新型コロナウイルス感染症の影響ほか諸事情により、掲載されている内容は変更となる場合があります。最新の情報は、グラントワホームページをご覧ください。

島根県立石見美術館

3月20日(土・祝)～5月16日(日) 会場:展示室D・A

企画展 ファッションインジャパン1945-2020  
— 流行と社会

世界から注目を集めている日本のファッション。本展では、戦後から現代に至るまでの日本のファッションの動向を、衣服や写真、雑誌、映像などの豊富な資料を通して、社会現象とともに紐解いていきます。



森英恵《イヴニングアンサンブル》1977年秋冬  
写真:岡田昌紘

7月3日(土)～8月30日(月)

会場:展示室D

企画展 杉浦非水  
時代をひらくデザイン

グラフィックデザインのパイオニア、杉浦非水の回顧展。島根で過ごした若き日の作品から、明治・大正・昭和を彩ったポスター、ブックデザインまで幅広く紹介します。



杉浦非水《三越呉服店 春の新柄陳列会》ポスター  
1914年 愛媛県美術館蔵

9月11日(土)～11月1日(月)

会場:展示室D

企画展 河井寛次郎と島根の民藝

島根県安来市出身の陶芸家、河井寛次郎の初期から晩年までの作品を島根県立美術館(松江市)のコレクションからたどります。あわせて河井寛次郎や柳宗悦が見出した島根の民藝について、石見地域を中心に紹介します。



河井寛次郎《白地草花絵扁壺》  
昭和14年(1939) 島根県立美術館蔵

11月27日(土)～2022年1月24日(月)

会場:展示室D

企画展 美男におわす

本展は、絵画をはじめとする日本の視覚文化に表された美少年、美青年のイメージを追い、人々が理想の男性像に何を求めてきたかを探る試みです。時代やジャンルを問わず様々な男性像を一堂に集め、各作品の制作や受容の背景、女性像との違いなどについて考えます。



山村耕花《梨園の華 初世中村鴈治郎の茜半七》  
1920年 島根県立美術館蔵 \*半期展示

休館日	毎週火曜日(祝日の場合開館、翌平日休館) 年末年始(12/28～1/1)
観覧料	一般1,000円、大学生600円、小中高生300円 ※観覧料は企画展のみの料金 ※企画展により観覧料が変更になる場合があります。

島根県立いわみ芸術劇場

6/20(日) ロバの音楽座  
「わいてくるくるおんがっかい」

2016年の『森のオト』に続いてロバの音楽座が再び登場!古楽器や空想楽器を使ったファンタジックな音と遊びの世界をお楽しみに。(益田おやこ劇場連携事業)



6/27(日) 益田糸操り人形  
グラントワ定期公演

明治時代から脈々と受け継がれてきた熟練と伝統の技をご堪能ください。



8/14(土) いわみダンスプロジェクト2021

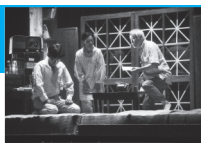
地元のダンスチームがジャンルを超えて集い、子どもから大人までパフォーマンスを披露。グラントワの夏を彩ります。



8/21(土) 徳川夢声没後50年特別企画  
22(日) 出演:坂本頼光(活動写真弁士)ほか

9/18(土)～20(月・祝) しまね演劇フェスティバル2021

島根の演劇がグラントワに集結。平成29年度、30年度に松江市で開かれた演劇祭をいわみ芸術劇場で初開催します。第2回しまね演劇コンクール/しまね演劇大賞受賞作品『はだしのゲン』(劇団・幻影舞台/演出:清原真)



10/3(日) 益田糸操り人形 グラントワ定期公演

2021年11月初旬～2023年4月末(予定)まで  
大ホール・小ホール耐震改修工事

※工事期間中、大ホール・大ホールホワイエ・小ホールはご利用できません。

グラントワシアター4月

《1日2回上映》

「一度も撃ってません」



2021年  
4月10日(土)

「グラントワ」小ホール  
①10:00～ ②14:00～  
(開場各30分前)

【全席指定・座席制限あり】

一般 前売1,000円 《会員》  
当日1,200円 各200円引  
高校生以下500円  
(3歳以上有料/前売・当日同料金)

©2019「一度も撃ってません」フィルムパートナーズ  
2020年/100分/映倫区分:G/日本

チケット販売はグラントワのみ

無料託児サービスあり(電話にて事前申込)【申込締切:4/3(土)】

グラントワ eco マーケット2021

入場  
無料

リサイクルやサステナブルをテーマに、服や雑貨、地元野菜などがならびます。《会場/グラントワ中庭広場》

5月1日(土) 10:00～開催! ※詳しくは、広報5月号に掲載します。

## ❁ 記念館周辺の桜情報 ❁

記念館本庭・八景園では、情緒ある枯山水の庭園と枝垂れ桜をご鑑賞いただけます。さらに周辺の雪舟山水郷の小丸山古墳でも芝生やベンチなどが整備され、山桜のお花見が楽しめます。晴れた日には、日本海や周辺の山々などが見渡せる、知る人ぞ知るお花見スポットです。ご家族・ご友人と春のひとときをお過ごしください。



小丸山古墳の山桜



八景園の枝垂れ桜

休館日：毎週火曜日

※ 4月12日(月) から 4月20日(火)まで、展示入替のため休館します。

◆ 雪舟の郷記念館 乙吉町イ 1149 ☎ FAX 24-0500

## こんにちは図書館です



イメージキャラクター「ぶんぶん」

### 4月23日～5月12日 こどもの読書週間



標語『いっしょによもう、いっぱいよもう』

小さい頃から本を読む楽しさを知っているということは、子どもが大きく成長するために、とても大切なことです。本にふれあう時間を親子で楽しみましょう。

### 春のスペシャルおはなし会

【日時】 4月25日(日)

① 10:00～ ② 11:00～

【場所】 市立図書館 2階 視聴覚室

【対象】 幼児～小学生(親子)

【定員】 各回 20組(先着順)

※定員になり次第、締切ります。

【出演】 もこもここの会

【申込み方法】 市立図書館カウンターまたは電話で申込みください。

参加申込み  
受付中!



### 図書館の雑誌をお譲りします

保存期限の過ぎた雑誌をお譲りします。

【日時】 5月6日(木)～9日(日)

10:00～15:00

【場所】 市立図書館入口

ご自由にお持ち帰りください。

新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止する場合があります。

※美都館での譲渡はありません。



### わたしの気に入りの一冊

#### 「どうしてかわかる？」

(世界のなぞかけ昔話1)

ジョージ・シャノン/文 ピーター・シス/絵 晶文社  
(益田館 児童908/シヤ)



世界に伝わる昔話。その中でもなぞかけの昔話ばかりを集めた本です。

大人でも解けないなぞも多いですが、お話のあとに書かれている“たねあかし”を読むとスッカリ!文章を読む力や算数の知識がないと解けない問題も。シリーズ3冊あるのでたっぷり楽しめますよ。

図書館司書

問い合わせ先：市立図書館 ☎ 22-4222 ホームページ：<https://library.masudanohito.jp/>